

■ 新教育課程

人間文化学部人間文化学科では、「心理カウンセリング」、「情報メディア」、「表現文化」の3分野をベースとした教育を展開してきましたが、創立120周年を迎える2009年、自由な学び（教養性）とキャリア形成（専門性）を主軸とした新しい教育課程をスタートさせます。具体的には、「総合人間文化コース」、「心理臨床コース」、「心理社会コース」、「ビジネス・コミュニケーションコース」、「英語・英語圏文化コース」、「日本語・日本文化コース」の7コースを設置し、じっくりと時間をかけてキャリアプランを考えながら専門のコースを選択できるようになります。



■ キャンパス紹介

甲府の郊外の小高い山のふもとに、南ヨーロッパ風のデザインの校舎が建ち並ぶキャンパスは、四季折々の自然と調和した落ち着いた雰囲気を醸し出し、教育や研究に最適な環境となっています。また、事務棟・講義棟、食堂、体育館、図書館がすべてバリアフリー化された回廊でつながっており、雨に濡れることなく移動できるのも大きな特色です。



■ クリスマスツリー点火祭

毎年アドヴェント（待降節）にキャンパス内のクリスマスツリーを飾ってクリスマスの訪れを祝うクリスマスツリー点火祭が開かれます。近隣の方々にもキャンパスを開放し、共にクリスマスを祝うこのイベントは、今年で21回を数え本学と地域の風物詩のひとつとなっています。



キャンパス散策（山梨英和大学）



山梨英和大学は、1889年（明治22年）にカナダ・メソジスト教会と山梨のキリスト教徒の手によって設立された「山梨英和女学校」を母体としています。建学の精神は「敬神、愛人、自修」で、山梨県内唯一のキリスト教主義学校として特色ある教育を行ってきました。現在は、大学、大学院、高等学校、中学校、三つの幼稚園を有する総合学園に発展しています。大学としては、1966年に英文科と国文科を設置した山梨英和短期大学の開設から始まり、1991年には情報文化学科を増設し、2002年にそれらの学科を人間文化学部人間文化学科に統合した4年制大学に生まれ変わりました。また、2004年には、人間文化研究科臨床心理学専攻（修士課程）の大学院を開設しています。

新しい時代が求める人間学の探求を目的とし、地域に根ざしながらも広く世界を見渡せる人材の育成を目指しています。

新しい時代が求める人間学の探求を目的とし、地域に根ざしながらも広く世界を見渡せる人材の育成を目指しています。



■ 学生支援



総学生数1000人規模の大学なので、学生一人一人に対して細かく目の行き届いた支援を提供できることが大きな特色です。

研究及び生活の指導では、教員が全学生の担任となって助言をするアドバイザー制度を採っています。アドバイザーは、履修、研究、進路、学生生活一般の相談を受け、必要に応じた指導をしています。また、学生相談室でカウンセラーが相談を受ける制度も整備されています。学生相談室には資格を有したカウンセラー3名を配置し、様々な相談に応じています。

進路支援では、キャリアデザインノートの実践、キャリアデザイン科目の設置、課外講座や進路ガイダンスの実施、保護者との面談など、1年次から4年次まできめ細やかなサポートシステムが整備されています。近年問題となっている就職直後の離職を防ぐため、3年次からは学生一人一人の適性を見極めるためにマンツーマンの進路指導が行われます。

■ 学生の視点を取り入れた図書館作り

図書館では、学生有志による「ライブラリー・サポーター」を組織し、さまざまな意見交換を行うほか、気軽に参加できる図書館仕事体験など、学生の視点に立った図書館作りを積極的に行っています。

